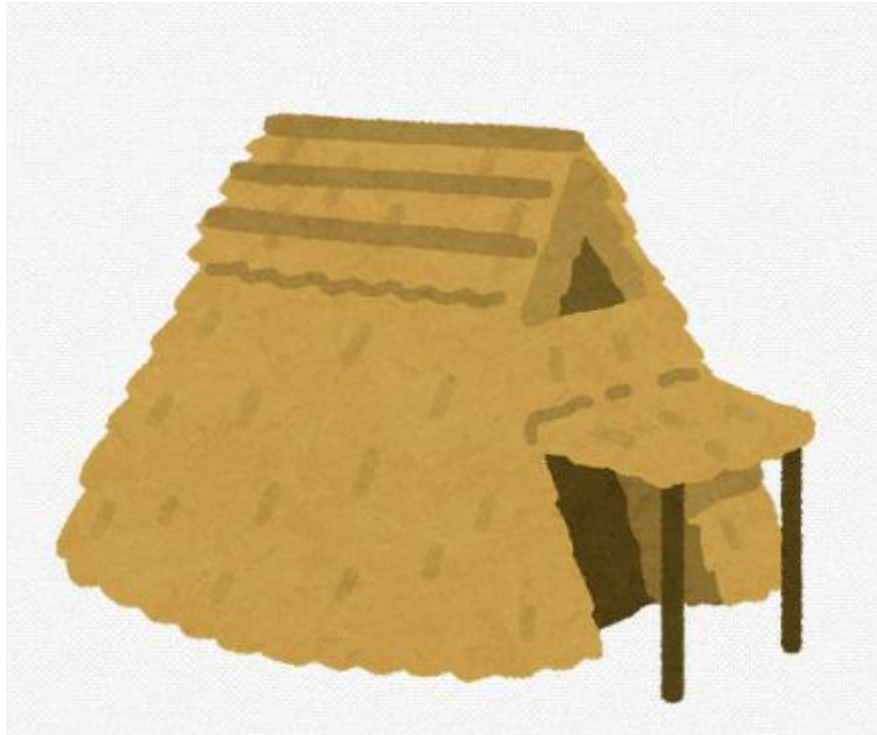


お金ってなに？

お金について

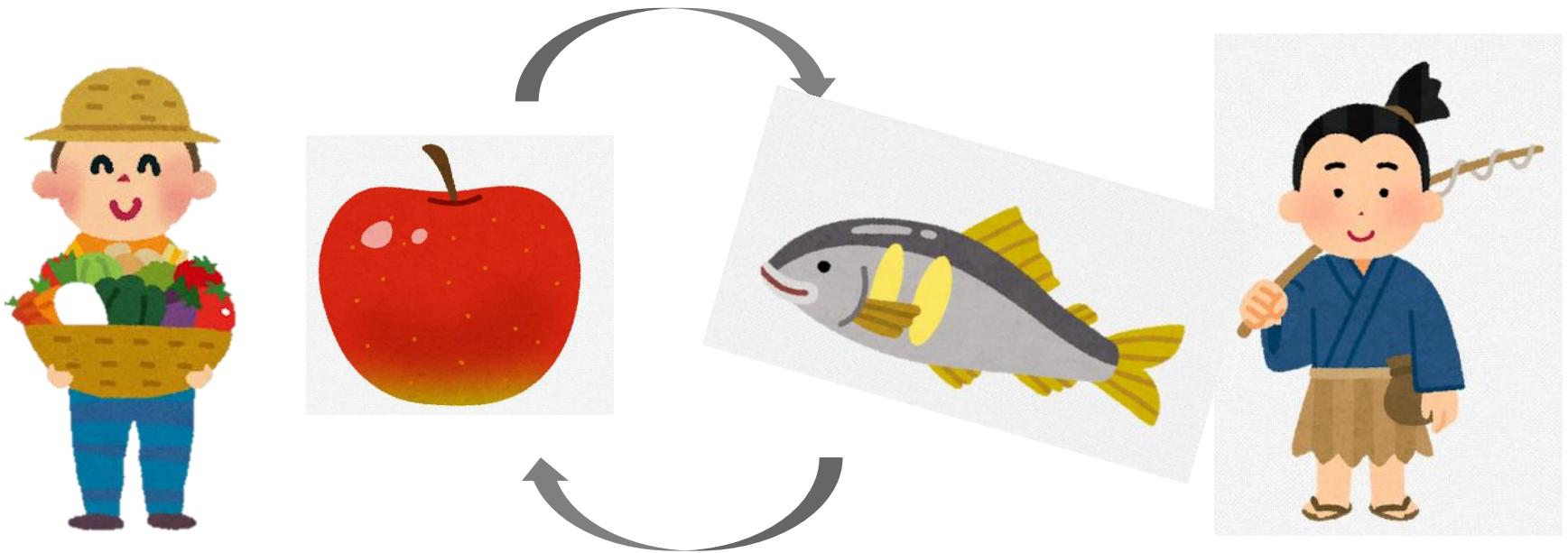


お金がなかったころは
どうやってモノを手に入れていたでしょう？



ぶつぶつこうかん

物々交換をしていました



リンゴ1つとさかな1ぴき^{こうかん}を交換しよう！

でも、^{ふべん}不便でした

^{じぶん}自分がほしいものとうまく交換できないことが多くあったのです

リンゴと交換できるよ



スイカがほしいな...



そこで、お金が^{とうじょう}登場しました

はじめてのお金は、^{きげんぜん}紀元前1500年ころ、^{ちゅうごく}中国で生まれたといわれています。

そのころのお金は今のような^{きんぞく}金属や^{かみせい}紙製ではなく、^{かい}貝や^{ぬの}布が^{つか}使われていました。



しかし、こわれやすく、^{たいへん}もちはこびも大変だったため、^{きんぞく}金属の貨幣が^{かへい}使われるようになりました。

やくわり

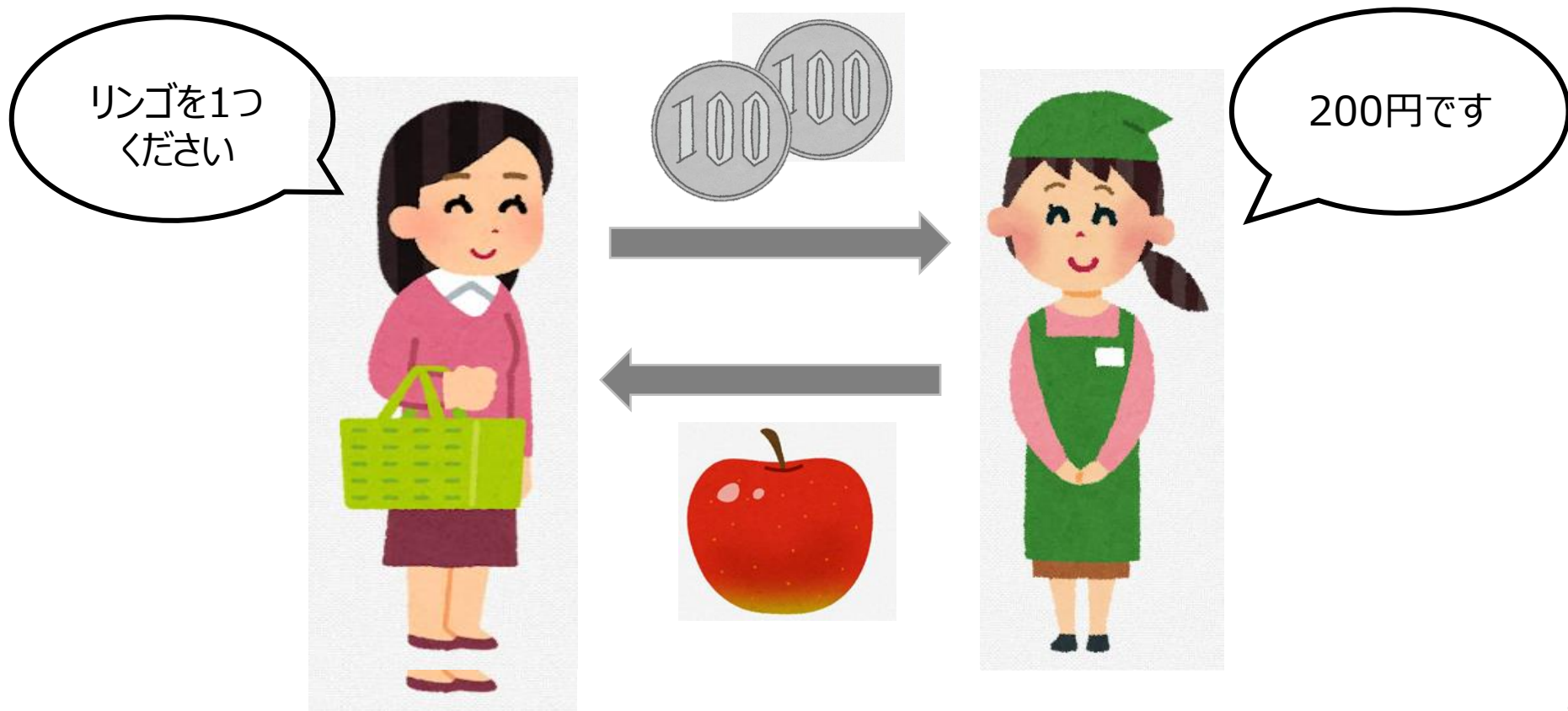
お金の役割ってなんだろう？

お金には大きく 3 つの役割があります



①モノと交換する

『モノを買う』という行為は、『モノとお金を交換する』ということです



②モノの値打ちをあらわす

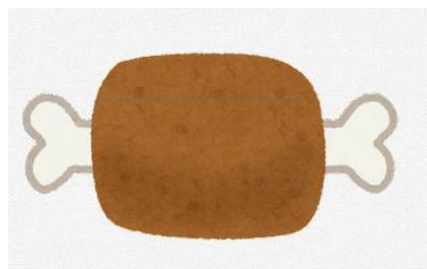
ぶつぶつこうかん
～ 物々交換のとき ～

ひと にかち
人によってモノの価値がちがいます



?

=



?

=



スイカ2つと
こうかんだ!



スイカ3つで
こうかんしょ



さ
人によって差があるな...

②モノの値打ちをあらわす

～ お金があるとき ～

お金がそれぞれのモノの価値をしめすものさしの役割になります



スイカ2つとお肉1つは同じ価値なんだね

③モノの価値を保存

くさったり、こわれやすかったりなど、品質が変化しやすいモノは、そのまま価値を保存
できません。しかし、お金に交換しておくと、そのモノの価値を保つことができます。



何日も
おいておけない



／ お金だとおいておける ＼

じょうけん お金の条件

1 みんなにとって価値がある

お金に価値があるからモノを交換してもらえるよ

2 1単位が小さい

日本では1円単位だから少ない数や価値が小さいものでも交換できるよ

3 材質が変化しにくい

こわれたりしにくいから、長くもっておくことができるよ

